

『日本の児童問題 No.5』 定価 1200 円

- 「巻頭言」家族と福祉－海外研究から帰って・高島進
- 私のなかの教育と福祉・小川利夫
- スタートラインの養護・神田ふみよ
- 美深育成園高校生部会について・木下茂幸
- 養護効果測定結果にみる「もう一つの養護問題」・神戸賢次
- 自立への模索・施設から高校へ通うA君の事例から・木全和巳
- 一少女・心の軌跡・喜多一憲
- 高年齢児について・高井篤
- 子どもの権利条約と岐阜県高校生交流集会・山口薫
- 愛知おける複合選抜と養護施設の子どもたち・長谷川真人
- 青年期的人格形成と生活・進路指導について・河野博明・見尾田学
- レポート報告を受けての助言・山本明弘
- 児童集団養護の方法論的考察・竹中哲夫
- 子どもの生活と集団づくり・笹田相子
- 施設養護と親子関係調整－親との連携を求めて－大内康秀
- アレルギーの除去食への取り組み・若林淳子
- 積惟勝の生涯と思想(その4)積惟勝と家庭教育思想1「戦災孤児との出会いから集団養護への道」・浅倉恵一
- 施設養護における子ども権利「児童養護の実践指針」(第2版)1990年6月・全国養護問題研究会